

令和4年度宮城県試験研究機関評価委員会 各部会における審議結果(機関評価を除く)

実施部会	実施年月日	区分	課題名	研究期間	評価結果
工業部会	令和4年11月8日	事後	清酒製造技術の高度化	R1-R3	A 優れた研究であった
		事前	外観検査DXに資するAI画像処理デジタル技術開発と産業応用	R5-R7	A 採用したほうが良い
		事後	農業の「働き方改革」に向けた女性や若者等が働きやすい就労環境のモデル化	H31-R3	
		事後	水稲省力・低コスト化総合的栽培技術の確立	R1-R3	
農業部会	令和4年12月16日	中間	昆虫の寄主選択機構に着目した総合的害虫管理技術の開発	R1-R5	
		中間	宮城県に適した超多収水稲品種開発に向けた中間母本の育成	R1-R5	
		中間	土地利用型農業経営における病害虫リスク管理と防除技術の確立	R1-R5	
		中間	除染後牧草地の維持管理技術の確立	H31-R5	
		事前	水稲栽培における有機物循環利用と効率的施肥による肥料コスト低減技術の確立	R5-R7	
		事前	乳用牛のベストパフォーマンス発揮に向けた飼養管理手法の確立	R5-R9	
		事後	雄性不稔(無花粉)スギ個体の作出と品種開発に関する研究	H30-R3	A 優れた研究であった
		中間	宮城県産きのこの新品種開発ーハタケシメジー野外栽培品種	R1-R5	A 優れた研究であった
林業部会	令和4年8月8日	事前	建築物木造・木質化推進のための県産スギ部材の開発	R5-R7	
		事後	漁海況情報提供事業	H29-R3	A 優れた研究であった
水産部会	令和4年12月9日	事後	水産加工廃棄物の有効利用に関する研究	R1-R3	A 優れた研究であった
		事後	イガイの生産技術安定化試験	R1-R3	A 優れた研究であった
		事後	アユの遡上を促す簡易魚道の作製と遡上効果の評価	R1-R3	B 妥当な研究であった